



平成 30 年 11 月 2 日

各 位

会社名 日鉄鉱業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 公生  
(コード番号 1515 東証第 1 部)  
問合せ先 経理部財務課長 青山 隆司  
(TEL 03-3216-5255)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 10 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 117,000	百万円 7,800	百万円 7,100	百万円 3,800	円 銭 456.69
今回修正予想(B)	119,000	8,000	7,800	4,800	576.88
増減額(B-A)	2,000	200	700	1,000	
増減率(%)	1.7	2.6	9.9	26.3	
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 3 月期)	118,709	8,754	9,062	4,985	599.12

(注)平成 31 年 3 月期第 2 四半期において表示方法の変更を行いましたため、前期実績(平成 30 年 3 月期)は、当該変更を反映した組替後の数値を記載しております。

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、金属部門における銅価の上昇、鉱石部門における石油製品の価格上昇及び環境部門における水処理剤の増販による増収等により、前回予想を上まわる見通しであります。

損益につきましては、出向者関係費の「営業外費用」から「販売費及び一般管理費」への表示方法変更に伴う、営業利益の減益要因がりましたが、探鉱費の減少及び電気銅の円安推移による為替の影響等により、営業利益及び経常利益が、前回予想を上まわる見通しであります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、保有株式の売却益の計上により、前回予想を上まわる見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上